

認知症の程度と利用できるサービス一覧表

認知症の程度	備え	軽度認知障害 (MCI)	軽度 認知症	中等度 認知症	重度 認知症
本人の様子や状態		認知症の前段階で、もの忘れや新しいことが覚えにくくなります。日頃の生活は、大きな支障なく一人で行うことができます。	物忘れが頻繁に起こるようになります。日時や曜日、季節が分かりにくくなります。何かを計画し、順序立ててやり遂げることが難しくなります。	もの忘れが激しくなり、印象深い出来事も忘れるようになります。場所の見当をつけることが難しくなります。徘徊などの問題行動や精神症状が出やすくなります。	直近のことだけでなく、古い記憶もあいまいになります。人物も見当をつけることが難しくなります。

認知症の人や家族を支援するもの	悩みを話したり、相談したい	認知症相談会 (毎月1回 5か所) 認知症カフェ (市内 4か所) 認知症の人の家族会 (さくら草の会・つつじの会) 認知症ケアバス			
	医療機関に相談したい	かかりつけ医 オレンジドクター 認知症専門外来 ・ 認知症疾患医療センター (いしい記念病院内)			
	人と交流がしたい	公民館活動 ・ 趣味活動 サロン ・ 通いの場 認知症カフェ (市内 4か所)			
	見守ってもらいたい	長寿いきいき見守り事業 (福祉員による訪問) 緊急通報システム (長寿支援班)			
	万が一に備えたい	はいかい高齢者等SOSネットワーク事業 認知症高齢者等位置情報提供事業 あんしんカプセル (長寿支援班)			
	若年性認知症の人や家族の支援について知りたい	若年性認知症の人の家族のつどい「くつろぎ花*花」 (毎月1回) 山口県若年性認知症相談窓口 若年性認知症相談会 (年2回)			
地域で見守る人を増やしたい	認知症サポーター養成講座				